

心腎連関の分子機構の解明と慢性腎臓病における心血管合併症の  
新しい治療標的の同定

所属機関 自治医科大学分子病態治療研究センター抗加齢医学研究部  
研究者名 黒尾 誠

2001（平成 13）年度以前の助成研究者については、研究報告書全文に関する公開の許諾について明確になっていなかったため、助成研究者の皆様に対し、大学等への配布及び当財団ウェブサイトでの公開について許諾をお願い致しましたが、許諾が得られなかったため、当財団が助成対象とした研究の目的（または一部概要）のみ下記に記載し、研究報告書については非公開とさせていただきます。

### （研究の目的）

本研究の目的は「CPP（リン酸カルシウム結晶のナノ粒子）は細胞障害や自然免疫反応を誘導する生理活性物質であり、慢性炎症を誘導して心肥大、心線維化、血管石灰化を引き起こす原因物質である」という仮説を証明することにある。成功すれば、CPP が慢性腎臓病における心血管合併症の新たな診断・治療標的分子として正当化され、CPP 形成阻害剤や CPP 受容体阻害剤の臨床試験へと発展することが期待される。